学校番号	２０２

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	文学国語	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「文学国語」　（大修館書店）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・授業では、近現代の文学作品を読み味わい、作品の背景や描写をつかんだうえで、調査を行ったり他者と協働したりすることで自分の考えを深めていく活動を行います。
・さまざまなジャンルや形式の文学作品を読み味わううえで必要な語彙や文法事項をしっかり身につけましょう。また、読んで感じたこと、分析したことをまとめ伝えるための「書く力」を養いましょう。
・授業では、読み取ったことや語彙・文法のポイント、自分の考えなどをワークシートにまとめて提出します。また家庭学習として、言葉調べや事前の読み取り課題などを課します。いずれも自分の力で、最後まであきらめずに取り組んでください。

2　学習の到達目標

近現代の言葉や作品を読み味わう言語活動を通して、思考力や正確な読解・理解力と効果的な表現力を次の通り育成することをめざす。
(1)想像や心情を豊かにすることばの知識や技能を広く身につけ、近現代の文学表現に対する理解を深めることができるようにする。
(2)作品を正確に読み取り、展開や描写の仕方をとらえながら、自分に引きつけて考え感じる力を養う。他者と共有する活動も取り入れ、より豊かで深い思考力や表現力を身につけられるようにする。
(3)自ら進んで作品を読み深め、さまざまなジャンル、形式の作品に広く触れることで、感性や思考を深化させて、豊かな表現力、想像力を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	文学作品における言語知識や表現、技能について広く身につけ、語彙を豊かにしながら適切に用いている。	「書くこと」「読むこと」の各領域において、展開や描写の仕方をとらえながら作品を正確に読み取り、自分に引きつけて考え感じる力を養おうとしている。他者との協働活動を通して、表現力をより広く深く磨こうとしている。	自ら興味を持って文学作品の読解に取り組み、描写や展開を理解しながら、語彙を豊かにし、自分の生き方やものの見方についても考えを深めようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1学期	語り手の役割を意識し、「旅する本」にこめられた意味を理解する。 ［教材］ 石田衣良『旅する本』	a：文中の漢字や語句の意味を、使いこなせるものとして身につけている。 b[読]：語り手の役割を意識しながら、それぞれの登場人物によって変わる「本」の意味を理解し、心情の変化を捉えている。 c：登場人物の描写や語り手の役割について考えを深め、読解を深めようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 振り返りシート ノート
	登場人物の心情を本文の表現に即して理解し、主人公の苦悩について考える。 ［教材］ 中島敦『山月記』	a：本文特有の文体の特徴や表現を体系的に理解し、使っている。 b[読]：語り手の視点や場面から主人公の苦悩を読み取り、その心情・生き方の解釈を深めている。 c：主人公の内面や苦悩を理解し、その生き方について考えを深めようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 振り返りシート ノート
	情景描写の美しさに触れ、自然と人間の関係がどのように展開されているかに着目する。 ［教材］ 小池昌代『鹿を追いかけて』	a：文中の漢字や語句の意味を理解し、想像や心情を豊かにするものとしての語彙や表現を身につけている。 b[書]作品で取り上げられている題材に着想を得て、自然との関係についての自分の体験や感じたことを他者に伝わるものとして説明し、作品にまとめようとしている。 c：作品で取り上げられている自然と人間の関係に興味を持ち、描写表現を味わいながら、自分の言語的感性を広げようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 振り返りシート ノート
2学期	本文の構成や表現の効果に着目し、登場人物の心情の変化をとらえる。 ［教材］ 川上弘美『離さない』	a：文中の漢字や語句の意味を、使いこなせるものとして身につけている。知らない言葉を自ら調べ、理解しようとしている。 b[読]：本文の構成や表現の効果に着目し、それぞれの登場人物の心情から作品に込められた意味を読み取ろうとしている。 c：登場人物の心情の変化をとらえ、作品の構成や表現に興味を持っている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 振り返りシート ノート
	人物像や境遇を理解し、心情の機微を捉え、作品の魅力を味わう。 ［教材］ 夏目漱石『こころ』	a：情景の豊かさや心情の機微を理解するための語彙を増やし、身につけている。また近代の作品に現れる語彙についての理解を深めている。 b[読]：舞台設定や時代背景を踏まえて読み、登場人物の心情の機微を捉え、人間の孤独感・葛藤について、理解を深めようとしている。 c：登場人物の境遇や設定を捉え、作品の魅力を味わい、読解を深めようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 振り返りシート ノート
	他言語にわたる創作活動において、文化が及ぼしあう影響について想像する。 ［教材］ 多和田葉子『月の誤訳』	a：情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し，文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]：内容や描写の仕方などを的確に捉え、言語を通じて、文化の多様性について考えることができる。 c：言葉には辞書的な意味ではない意味が含まれており、翻訳という活動を通じて思考	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 振り返りシート ノート

		される多様な文化について理解を深めようとしている。			
3学期	舞台設定や時代背景を踏まえ、人物描写や表現効果に着目しながら、テーマを考えて読み味わう。 ［教材］ 三島由紀夫『美神』	a：文章の形態や文体の違いによる特色について理解し、語彙を身につけている。 b[読]：舞台設定や時代背景をふまえながら、内容や構成、展開、描写の仕方などを的確にとらえている。 c：作品の背景をつかんだうえで、作品に描かれたテーマについて考えや知識を深めている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 振り返りシート ノート
	筆者の経験と自分の経験を照らし合わせながら、自分自身の生き方について想像したり共感したりする。 ［教材］ 朝井リョウ『十八歳の選択』	a：文中の漢字や語句の意味を、使いこなせるものとして身につけている。 b[書]：本文を踏まえながら、人生の選択について他者と想像を膨らましたり、共有したりして、自分自身の生き方を展開することができる。 c：筆者が同じ年代の頃に感じていた葛藤やその後の人生の選択について共感しながら、想像を膨らませている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 振り返りシート ノート

※表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　）時間

・書くこと　…　（　３０　）時間

・読むこと　…　（　４０　）時間